

平成 19 年（2007 年）12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（2 日目）

平成 19 年 12 月 13 日（木）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	山 川 典 二 (自民・無所属 連合)	1 建築行政について	今年 6 月施行の建築基準法改正による建築確認審査の厳格化で建築確認の許可が大幅に遅れている。本市の現況を伺う (1) 大幅に遅れている原因と現状はどうなっているか (2) 今後の具体的対応策は何か (3) 本市への経済波及効果等影響の内容はどうなっているのか。数値での説明を求める (ア) 7 月～9 月及び 7 月～来年 3 月（9 カ月）までの着工床面積・着工予定額、前年同期比での状況等、公共と民間に分けて伺う (イ) 県産業関連表に基づく本市への影響額は幾らか (ウ) 沖縄県は建築確認許可の緩和措置を来年 3 月まで延長することを検討中だが、県との調整を含め当局はどう対応するのか見解を伺う
		2 文化・教育行政について	那覇市に所在する 4 件（首里城跡、園比屋武御嶽石門、玉陵、識名園）の文化財を含む県内 9 件の文化財が、平成 12 年 12 月 2 日「琉球王国のグスク及び関連遺産群」としてユネスコの世界遺産に登録された 世界に誇るべき那覇市の文化財だが、以下玉陵、識名園に絞り当局の見解を伺う (1) 玉陵、識名園の運営管理の状況と予算額

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 識名園排水整備事業の進捗状況 (3) 玉陵、識名園の利用状況、特に教育的観点から学校等による利用をもっと活性化する必要があると思うが、当局の考えを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 19 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	湧 川 朝 渉 (日本共産党)	1 新都心 234 街区の用途変更について 2 航空自衛隊 那覇基地の航空祭での F 15 の展示飛行について 3 さつき小学校へのクーラー設置について 4 とまりんの売却について	(1) 平成 19 年度第 2 回那覇市都市計画審議会において、委員の除斥がなぜ行なわれなかったのか。当局の見解を問う (2) 新都心 234 街区の用途変更は区画整理に協力をした方々との信義に反する行為である。当局の見解を問う (1) 2007 年 12 月 9 日の航空祭における F 15 の展示飛行は那覇市に事前に連絡はあったのか。どのように対応されたのか。なぜ拒否しなかったのか。当局の見解を問う (2) F 15 の安全性に対する当局の見解を問う (3) ブルーインパルス of 飛行そのものを拒否すべきである。当局の見解を問う 空港環境対策における教育施設等の防音工事の対象であるべきと思う。当局の見解と対応を問う なぜ、今回のような契約方法になったのか。その目的は何か。市民や市政に不利益は生じないのか。不利益が生じた場合、誰が責任を負うのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 19 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	知 念 博 (自民・無所属 連合)	1 福祉政策について	(1) 障害者団体が運営する売店を新庁舎に設置するよう提案したが、その後、いつ、どこで検討されたのか。現在の状況と今後の計画・対応について伺う (2) 奥武山球場内の売店の運営者は母子・寡婦や障害者団体等が優先されるべきと考える。売店の設置計画はどうなっているのか。また、運営等について当局の見解を伺う (3) 本市の公共的施設に設置されている自動販売機は、設置者を障害者や母子・寡婦団体へ移管すべきと指摘したが、どのように対応したのか、現在の状況はどうなっているのか、今後の方針と計画について伺う
		2 環境行政について	(1) 国土交通省は、約 25 万 6,000 棟に上る 1,000 m²以上の大規模民間施設を対象に、自治体を通じて調査をしている。昨年 9 月時点で調査を終えた約 21 万棟のうち、7.5%でアスベストの露出が見られたとのことだが、本市における調査結果はどうなっているのか。また、今後の対策について伺う (2) ホテル・旅館や診療所など延べ床面積 1,000 m²未満の中小民間施設 42 カ所を、総務省がサンプル調査したところ 16.7%の 7 施設で、吹き付けたアスベストが露出したまま放置されているとのことである。中小の民間施設は全国で 200 万棟近くあるとのことだが、本市の状況はどうなっているのか。今後の取り組みはどうするのか伺う (3) 本市の公共施設におけるアスベスト対策はどのように実施されたのか。また、今後の取り組みについて伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 障害者就労支援センター「さわやか」の天井は、アスベストを含んだ建材が使用されているようだが、利用者及び職員への健康被害が懸念される。当局の対応と見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、病院事業管理者、関係部長

個人質問（２日目） 平成 19 年 12 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	与儀 清春 (自由民主党・ 市民の会)	「新都心開発 と市庁舎候補地 (旧)」について	県立博物館・美術館も開館した。新都心地区の開発進行に周辺街路整備の遅れ等が伴い、また今回の売却市有地の開発と共に交通問題や周辺環境への懸念がある (1) 新都心地区の交通環境について ① 交通問題や周辺整備について ② 新都心牧志線の進捗について ③ 新都心地区と接続路となる区画整理街路について伺う 中環状線、真和志中央線、真嘉比古島線の進捗状況について ④ L R T 等、中心市街地との交通結節について (2) 売却市有地「旧市庁舎候補地」について 開発事業(案)に際して用途地域等の見直しがある。周辺には既に高層建築もあり、更なる交通渋滞や電波障害や風害など問題がないのか伺う ① 新都心整備方針と容積率や地区計画等との整合性について ② 開発による周辺環境への風等について ③ 地区内の電波障害や交通渋滞の懸念もあるかどうか ④ 高層建築の消防活動等の安全確保について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、消防長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 19 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	久 高 将 光 (自民・無所属 連合)	1 長寿日本一 奪取について 2 市営住宅建 替え工事につ いて	平成19年10月、沖縄県企画部が発行した「100の指標からみた沖縄県のすがた」によると、県女性の平均寿命は86.01歳で全国一、男性は77.64歳で26位となっている。これは男性1位の長野県78.90歳とは、たった1.26歳の差しかない 世界に冠たる長寿地域を取り戻すために知恵が必要であると思うが、当局の見解を伺う 石嶺、久場川、宇栄原団地の建替え計画は補助金の県枠、財源対応の問題で長期化しているが、市営住宅の老朽化が進行し、また、振興計画の残り期間を考えると計画の圧縮を検討しないといけないと思う。当局の見解を伺う (1) 市営住宅の建替えの民間活力について (2) 現在の補助枠が拡大され事業が増大した場合、企画財政は対応できるか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 19 年 12 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	永 山 盛 廣 (自民・無所属 連合)	1 道路行政について 2 下水道行政について 3 医療保険制度について	古波蔵中央通り道路の整備について再度問う 市道名 古波蔵 2 号（古波蔵中央通り）は、歩道内に側溝蓋が設置されている等、児童やお年寄りなど交通弱者にとって大変危険な状況にあり、早期にバリアフリー化の整備をする必要があるとの問題指摘をしたが、その後の対応策の進捗状況はどうなっているか 古波蔵地域の浸水対策について 長年、浸水常襲地域となっていた古波蔵 3 丁目及び 4 丁目地域の下水道工事が行われている 当該地域の下水道工事の概要と進捗状況及び供用開始の時期について問う 後期高齢者医療保険制度について 75 歳以上の高齢者を対象とした新しい医療保険制度が来年 4 月からスタートする (1) この法制定の趣旨、ねらいは何か (2) この新しい制度の住民説明会を開いたとの報道があるが、市民が十分理解できるように積極的に説明会を、もっともっと開くべきではないか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 19 年 12 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	渡久地 修 (日本共産党)	1 日豪 E P A 協定について 2 おもろまちの那覇市有地売却と超高層ビル建設を中止し、住環境を守り、那覇市の景観を守ることについて	政府・農水省は、日本共産党赤嶺政賢衆議院議員と那覇市議団の政府交渉で沖縄のサトウキビ、パインを除外すると明言した。間髪を入れずに市長会としても、県、関係団体と一緒に、同協定を締結しないように再度、政府に要請すべきである (1) 那覇市に超高層ビルが乱立し始めているが、80 メートル以上の建築物が現在いくらあり、計画はいくつあるのか。ほとんどが本土資本ではないのか。世界遺産、景観法、市の景観条例、市都市計画マスタープランの趣旨に反するのではないかと。無秩序な乱開発を防ぐためにも、高さの制限が必要であり、景観審議会にかけらるべきである。見解を問う (2) まちづくりについて、都市計画マスタープランの上位計画である、第 3 次総合計画と、今回提案している次期那覇市基本構想の中では、どのように位置づけ、どのような手法を書いているのか (3) 首里金城町・当蔵町の景観条例の目的、位置づけと、住民合意まで何年、何回、話し合いをもったか。今回、おもろまち住民とは何年、何回かけて話し合ったのか また、市の都市計画審議会と県からの意見についてどう対応するのか。住民合意ができるまで凍結すべきである (4) 市の都市計画マスタープランでは、首里の景観形成方針をどのように位置づけているか。新都心の庁舎予定地に計画されている超高層マンションが建設されたら、首里からの景観は台無しになってしまう。首里城、雨乞御獄、虎瀬公園、観音堂からの景観はどうなるか、示していただきたい

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 小中学校のクーラー設置事業の促進について	また、首里の住民への説明は何回行ったのか。歴史と伝統を守るために努力、協力してきた首里の住民の意思は無視してもいいという立場か。世界遺産の首里城や、首里からの景観は壊されてもいいという立場なのか (1) 普通教室へのクーラーの設置について、これまでの整備状況と、子供たちの感想、現場の状況について伺う。また、日本共産党市議団は、クーラーの維持費も当然、国庫で負担すべきと、去年に続き今年も政府に要請してきた。文科省の担当者も、クーラー設置の必要性を認め、沖縄の教室の暑い実態について調査することを「前向きに検討する」と約束した。市としても、国に対し、夏場の暑い教室の実態調査を求めることと、維持費の国庫負担を要請すべきである (2) 本員は、初当選以来一貫してクーラー設置を提案し、市長も「市長も清水の舞台から飛び降りる覚悟で」と5カ年計画での設置を約束したが、今年はその最終年度であるがまだ半分も残っている。それを、経営企画部が査定して中止するとのことだがとんでもない。子供たちへの約束を守れ。市長の答弁を求める
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 19 年 12 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	松田 義之 (公 明 党)	1 住宅行政について 2 雨水排水・下水道対策について	住宅弱者（高齢者・障害者・子育て世代等）の安定入居を目指し、国土交通省は「あんしん賃貸支援事業」を、厚生労働省は「居住サポート事業」を開始した (1) これら事業の推進のために、本市においては住宅政策等検討委員会及び幹事会を設置し、全庁的に協議・検討を行っているようだが、内容を問う (2) 本市における「あんしん賃貸住宅協力店」の登録状況と、住居の確保状況を問う (3) 居住支援のために、地方公共団体や支援団体（社会福祉協議会、NPO等）による、サポート事業の取り組みについて支援メニューを問う (4) 市営住宅の建替事業が展開されているが、住宅弱者のためにどのような配慮がなされているか 市道当之蔵6号線首里万松院前道路雨水の排水・下水道対策について (1) 県立芸大隣接地域での道路の冠水被害は、芸大グラウンドの斜面から集中的に雨水が流入することによって生じていると思われるが、調査の結果を問う (2) 首里城公園内の「上の毛」エリアの整備について、県の事業計画を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 計画によると雨水排水については、市道当 之蔵6号の排水溝に接続することになってい るとのこと。そうなると、被害はさらに増大 するものと懸念される。その対策は講じられ ているか (4) 当該道路は下水道の整備も十分になされて いない。当局の計画を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 19 年 12 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	桑 江 豊 (公 明 党)	1 住宅行政について 2 仮庁舎について	「宇栄原市営住宅建替事業」について以下伺う (1) 宇栄原市営住宅シルバーハウジング建設を中止する理由は何か (2) 入居者（とくに高齢者）に対しての説明責任をどのように果たしていくのか。また納得して頂けるのか (3) 基本設計、実施設計の中で「民間活用ゾーン」はどの位置で、どれぐらい確保されるのか。またその活用についてはどのように議論し、いつ頃決定がなされるのか 建て替えを予定している市役所本庁舎（泉崎）の仮庁舎の建設場所が上之屋の中学校用地に決定をした。約２年半から３年入居する見込みとのことだが、以下伺う (1) 仮移転場所・規模等決定に至る経緯 (2) 仮移転へ向けての具体的スケジュール及び費用 (3) 仮庁舎建設周辺住民や現在の泉崎周辺の自治会や通り会関係者等への説明はいつ頃どのように行うのか (4) 市議会はどこに配置されるのか。議場、事務局、会議室、委員会室、会派控室、相談室等は確保されるのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 環境行政について	(1) レジ袋有料化の実証実験における利用者の反応、売上げへの影響、マイバック持参率等とその成果を伺う (2) 実証実験をふまえ、本市としての今後の取り組みを伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長